

MULTI SPEED HI TESTER

— 万能回転計 —

Hiooki

日置電機株式会社

本社工場 長野県埴科郡坂城町
長野営業所 ☎02688-2-3030代 〒389-06

東京支社 川口市芝中田2-23-24
☎0482-66-8161 〒332

名古屋営業所 名古屋市中区正木町5-67
☎052-682-2628代 〒460

大阪営業所 大阪市東区東雲町3-277
☎06-768-1381代 〒540

福岡営業所 福岡市中央区薬院1-16-18江島ビル
☎092-761-3937~8 〒810

HIOKI NEW YORK CORPORATION
42-16 235th Street
(P.O. Box No. 275)
Douglaston, New York 11363
U.S.A.

Hiooki

HIOKI ELECTRIC WORKS, LTD.

MODEL **3401**

取扱説明書

万能回転計 MODEL 3401

1. 概 説

当社の万能回転計は検出部図1と指示計図2とで構成しております。指示計にはトートバンドサスペンションシステム (TBSS方式) を採用し、振れ角 250° のワイドスケールにより測定値が読み取りやすくなっています。又、検出部には光電変換器を用いているため回転軸のトルクはムラがなくかつ極めて小さく耐久性に富んでいます。

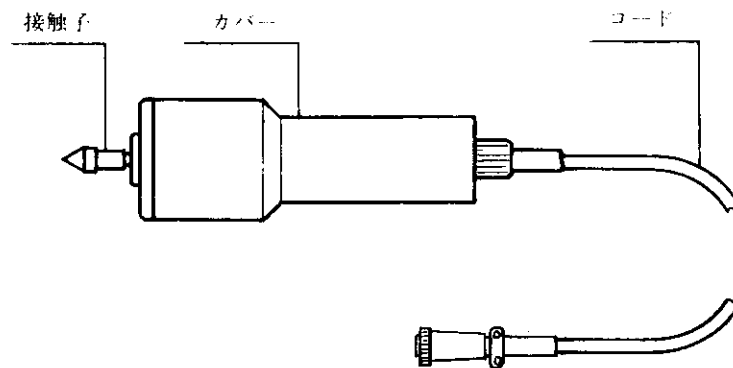


図1

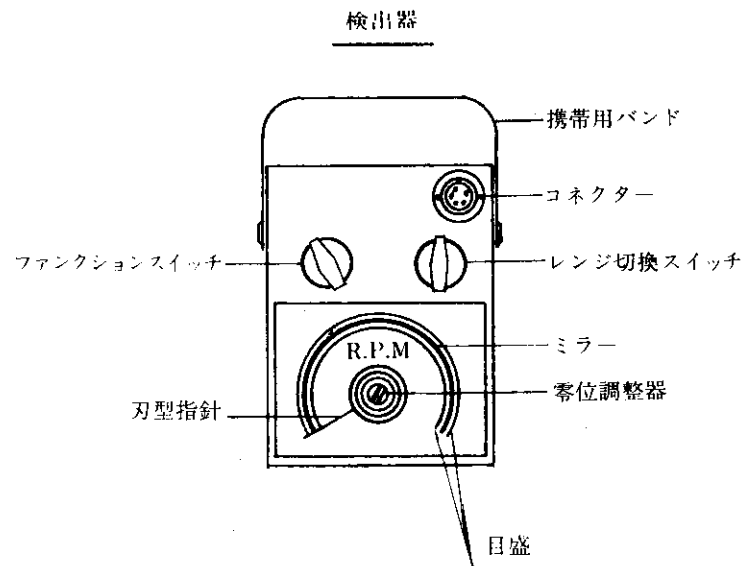


図2

指示計

2. 仕様

検出部(9031)

定格回転数：100/200/500/1000/2000/5000/10000r.p.m.

検出方法：スリット円板光電方式

寸法：Max. 56φ×180mm

指示部

最大目盛値：100/200/500/1000/2000/5000/10000r.p.m.

許容差：最大目盛値の±1.5%

電源：UM-3×8 (12V)

寸法：180H×125W×100Dmm

3. 動作原理

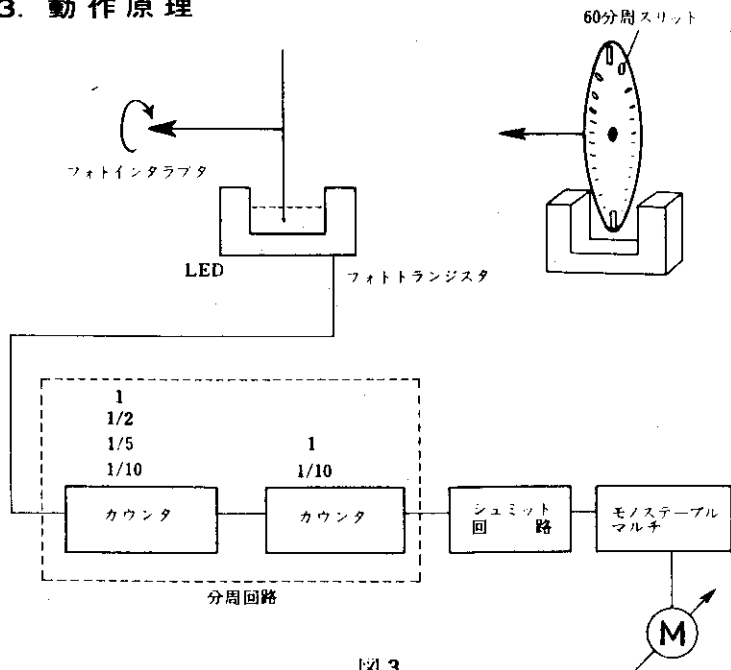


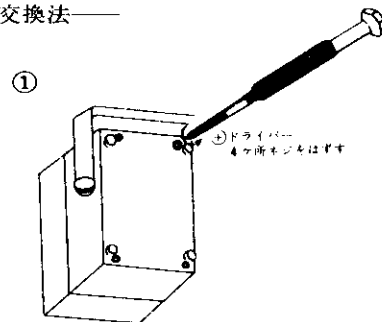
図3

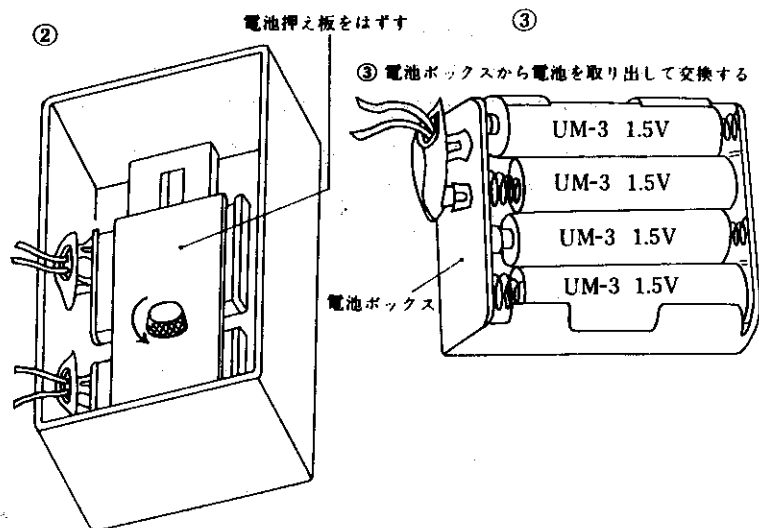
まず検出部において、接触子と直結した円板があります。この円板には60コの穴があり、LEDとフォトトランジスタで構成されたフォトインタラプタの間を回転するようになっています。フォトトランジスタは穴のある処だけLEDの光を受けて通電します。そして、一回転で60パルスが得られますので本体は100回転に対し、100Hzの周波数計を用います。100回転以上の場合、分周回路により、フルスケール値100回転に相当するパルスに分周されます。分周回路にはTTLのカウンタ(IC)が用いられていますので分周は確実にこなされます。その後、シュミット回路にて波形成形し、モノステーブルマルチによりパルスを数えてメータを振らせます。

4. 取扱法および取扱上の注意

- 計器は水平位置で使用した場合、指示は最も正確です。
- 測定前に指針が目盛の零位に一致しているか確かめます。
検出器のコネクタを外した状態では電源スイッチが入りません。コネクタを接続した状態でバッテリーチェックをして下さい。
- バッテリーの最低使用電圧は約8Vになっています。
- バッテリーが不足している場合は、電池の交換をして下さい。
電池は本体(指示計測)の中にありますので、裏の4本のネジをはずしてケースを開けます。電池押え板をはずし、単3、4コ入りの電池ボックス2コを取り出して交換して下さい。

——電池交換法——





- 切換スイッチをONにしてレンジスイッチを回転に応じて適当な位置にセットします。
- 検出部先端の接触子を被測回転体の回転軸に軽く接触させて測定値を読みます。
- 接触子が摩耗した時は交換して下さい。

5. 保 守

本器を保管する場合には次のような場所は避けて下さい。

- 湿気の多い場所
- 直射日光の当る場所
- 高温熱源(ストーブなど)のそば
- 振動の強い場所

正常な動作を示さず修理を要する場合には、当社または販売代理店へお申しつけ下さい。